

令和3年度 第74回新潟県高等学校総合体育大会スキー大会
アルペン監督会議資料

1. 宿泊・リフト券について

- (1) 宿泊費は各学校単位で精算をお願いします。高体連料金は1泊2食7,150円です。なお、県民割の利用については、各宿舎と相談してください。
- (2) 選手のリフト代は、大会期間中(16日から利用可能)1日3,400円です。各学校単位でリフト券購入申込書に記入の上チャンピオン第1券売所・スカイケーブル券売所にて購入してください。購入対象者は選手に限ります。各校競技役員に割り当てられている引率・顧問・コーチ・補助役員(マネージャー)については、16日から役員IDカードでリフト乗車が可能です。
- (3) 高体連の大会ですので、索道協会の会員証は使用しないで下さい。
- (4) 大会本部は「ホテル タケダ TEL0255-87-2345」です。

2. 競技について(ICR最新版によって競技を行います)

(1) コースインスペクション

- ①両種目とも決められた時間内に行ってください。
- ②両種目ともスキーをつけて上から1回のみ行ってください。なお、降雪時にはインスペクションを兼ねてコース整備をしてもらいますので、放送の指示に従ってください。

(2) スタート

- ①棄権出発は行いません。当日のDSについてはジュリーメンバーに申し出てください。
- ②スタート間隔はGS30秒、SL約40秒とします。
- ③SLは「Ready Go」で行います。(805-3)
- ④指定の位置にポールを突き、ポールの助けだけを用いてスタートしてください。(613-3)
- ⑤スタート順は両種目とも女子⇒男子の順に行います。GSは男女同一セット、SLは男女別セットで行います。

(3) 競技上の注意

- ①出場者は、ICRに定められた用品ルールに沿った、マテリアル・クラッシュヘルメットなどを必ず使用及び着用をしてください。(222)
- ②両種目とも2回実施して、その合計タイムで順位を決定します。なお、順位決定が必要な場合、同タイムの場合はシステムAによる1000分の1秒の計時を採用し、それでも優劣がつかない場合は当該種目のSAJポイントで優劣をつけます。(特別ルール)
- ③両種目とも2回目の出場者は完走者全員とします。
- ④旗門不通過により明らかに失格となった選手は、ミスを修正せずにその先の旗門及びフィニッシュラインを通過することを禁止します。(614-2-2)
- ⑤途中棄権者は、旗門審判員にはっきりと意思表示をしてコース外にでてください。
- ⑥追い抜かれそうになった選手は、指示によりコースを譲ってください。女子競技については、追い抜かれた場合でも、競技の継続を認めます。(特別ルール)
- ⑦GSのスイッチバックについては、禁止します。(614-2-3)(661-4-1)
- ⑧選手のサポートについては、コース整備を兼ねてコース内をサイドスリップにて下りてください。その際、コース係長の指示に従い、必ずコース係とともに行動してください。
- ⑨GS、SLともシングルポールで行います。

(4) 抗議について

- ①抗議はジュリーメンバー（技術代表・競技委員長・主審）に申し出てください。
- ②仮発表に対する抗議は、発表後15分以内とします。(643-5)
- ③失格に対する抗議は、発表後15分以内とします。(643-4)

(5) 再レースについて

- ①再レースの申し入れは、理由の発生した地点でコースアウトしジュリーに申し出てください。ゴールした場合、再レースは認められません。(623-1-1)(667-3)

(6) コース整備について

- ①競技中のコース整備は、随時行います。
- ②降雪時は、選手にコース整備をお願いすることがありますので、放送の指示に従ってください。
- ③降雪時は、選手の安全確保を最優先に考え、圧雪車を使ってコース整備を行う場合があります。その場合、タイムスケジュールの変更は放送にて連絡します。
- ④女子選手は2本目終了後、男子競技（2本目）のコース整備をお願いします。

(7) ビブ、公式記録の配布について

- ①ビブ、スタートリストは、監督会議後に配布します。
GSは女子_____～ 男子_____～、SLは女子_____～ 男子_____～です。
- ②ビブはゴールで回収します。DS・DFの選手も必ず返却してください。
- ③速報記録は『セイコースポーツリンク』で確認できます。また、公式記録は赤倉スキークラブのHP (<http://www.akakura.gr.jp/ski/>) からダウンロードしてください。

(8) 審議事項

- ①2本目のリバースについて
- ②GS スイッチバックについて
- ③スタートインターバルについて

3. その他

- (1) フリー滑走についてはスピードの出しすぎに注意し、一般のお客様との接触や事故等が絶対のないようお願いします。とくにゴールからリフト乗り場までの斜面は前方を十分気を付けてください。
- (2) 貴重品、スキー用具は各自で管理し、盗難には十分注意してください。
- (3) スキー場内において、マナーを守り高校生として自覚のある行動をお願いします。とくに、リフト乗車時の尻下ストックの禁止、リフト駅舎進入の際の十分な減速、スタート付近のゴミの持ち帰り、レストラン前のスキーの整理、の指導をお願いします。また、スキー場のご厚意により、『レストランメイプル』は、大会当日は営業します。レストラン内に荷物を放置すること、館内へのスキーの持ち込みを絶対しないよう、あわせて指導の徹底をお願いします。
- (4) スキー場だけでなく、宿舎においても一般常識のある行動ができるようご指導ください。
- (5) コンディショントレーニングの際は、除雪車や一般車両に十分気をつけてください。
- (6) 17日の合同トレーニング終了後、全員で大会準備を行います。競技終了後、速やかにスタートに集合してください。
- (7) 新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から、開会式と閉会式は行いません。なお、選考会は大会本部（ホテル タケダ）で行います。出場認知書及び宿泊申込書に、学校長の職印を押印の上、持参してください。
- (8) 監督会議時に【**新型コロナウイルス感染症感染防止対策チェックシート**】を提出してください。